

令和元年度決算書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

貸借対照表

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度 令和元年度	前年度 平成30年度	増減	備考
I.資産の部				
1.流動資産				
現金預金	10,899,323	12,036,561	△ 1,137,238	
流動資産 合計	10,899,323	12,036,561	△ 1,137,238	
2.固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	958,900,000	958,900,000	0	
定期預金	2,640,000	2,640,000	0	
普通預金	1,460,000	1,460,000	0	
基本財産 合計	963,000,000	963,000,000	0	
(2)特定資産				
役員退職慰労引当資産	208,000	0	208,000	
特定資産 合計	208,000	0	208,000	
(3)その他固定資産				
投資有価証券	10,000,000	10,000,000	0	
什器・造作	825,841	1,238,761	△ 412,920	
電話加入権	152,880	152,880	0	
敷金	5,128,815	5,128,815	0	
その他固定資産 合計	16,107,536	16,520,456	△ 412,920	
固定資産 合計	979,315,536	979,520,456	△ 204,920	
資産 合計	990,214,859	991,557,017	△ 1,342,158	
II.負債の部				
1.流動負債				
預り金	8,197	7,522	675	
流動負債 合計	8,197	7,522	675	
2.固定負債				
役員退職慰労引当金	208,000	0	208,000	
固定負債 合計	208,000	0	208,000	
負債合計	216,197	7,522	208,675	
III.正味財産の部				
1.一般正味財産	989,998,662	991,549,495	△ 1,550,833	
(うち基本財産への充当額)	(963,000,000)	(963,000,000)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
正味財産 合計	989,998,662	991,549,495	△ 1,550,833	
負債および正味財産 合計	990,214,859	991,557,017	△ 1,342,158	

正味財産増減計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度 令和元年度	前年度 平成30年度	増減	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
○ 基本財産運用益				
・基本財産受取利息	21,760,278	21,760,278	0	
○ 受取会費				
・賛助会員受取会費	47,000,000	47,000,000	0	
○ 受取寄附金				
・受取寄附金	6,000,000	6,000,000	0	
○ 雑収益				
・受取利息	485	295	190	
・有価証券運用益	30,000	30,000	0	
経常収益 計	74,790,763	74,790,573	190	
(2) 経常費用				
○ 事業費				
1) 役員報酬	3,000,000	3,000,000	0	
2) 給料手当	8,584,686	8,548,186	36,500	
3) 役員退職慰労費用	83,200	0	83,200	
4) 福利厚生費	1,266,387	1,422,619	△ 156,232	
5) 旅費交通費	4,441,388	4,663,431	△ 222,043	
6) 通信運搬費	1,640,558	3,065,248	△ 1,424,690	広報誌 電子配布化に伴う郵送費用減
7) 減価償却費	336,117	336,117	0	
8) 消耗什器備品費	414,896	546,881	△ 131,985	
9) 消耗品費	684,939	707,589	△ 22,650	
10) 印刷製本費	905,758	2,446,864	△ 1,541,106	広報誌 電子配布化に伴う印刷費用減
11) 賃借料	7,964,418	7,913,920	50,498	
12) 保険料	20,944	48,811	△ 27,867	
13) 諸謝金	2,600,032	2,352,729	247,303	
14) 支払助成金	23,487,315	22,072,093	1,415,222	高額教材提供数の増加
15) 支払寄附金	30,000	30,000	0	
16) 委託費	9,021,263	5,576,524	3,444,739	高校生意識調査、東京モーターショー校外学習支援費用
17) 雑費	1,462,205	1,094,505	367,700	
事業費 計	65,944,106	63,825,517	2,118,589	
○ 管理費				
1) 役員報酬	3,000,000	3,000,000	0	
2) 給料手当	1,371,402	1,357,917	13,485	
3) 役員退職慰労費用	124,800	0	124,800	
4) 福利厚生費	289,371	325,070	△ 35,699	
5) 旅費交通費	16,000	16,221	△ 221	
6) 通信運搬費	178,274	166,855	11,419	
7) 減価償却費	76,803	76,803	0	
8) 消耗什器備品費	94,804	124,963	△ 30,159	
9) 消耗品費	156,510	161,685	△ 5,175	
10) 賃借料	1,338,815	1,370,249	△ 31,434	
11) 会議費	1,771,244	1,568,018	203,226	
12) 印刷製本費	209,880	247,036	△ 37,156	
13) 諸謝金	579,773	538,128	41,645	
14) 支払負担金	271,000	271,000	0	
15) 支払寄附金	180,000	110,000	70,000	
16) 雑費	738,814	779,052	△ 40,238	
管理費 計	10,397,490	10,112,997	284,493	
経常費用 計	76,341,596	73,938,514	2,403,082	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,550,833	852,059	△ 2,402,892	
評価損益等	0	0	0	
当期経常増減額	△ 1,550,833	852,059	△ 2,402,892	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 1,550,833	852,059	△ 2,402,892	
一般正味財産期首残高	991,549,495	990,697,436	852,059	
一般正味財産期末残高	989,998,662	991,549,495	△ 1,550,833	
II. 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III. 正味財産期末残高	989,998,662	991,549,495	△ 1,550,833	

正味財産増減計算書 内訳表
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	合計
	自動車教育事業	共通	小計		
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
○ 基本財産運用益					
・基本財産受取利息	15,232,195		15,232,195	6,528,083	21,760,278
○ 受取会費					
・賛助会員受取会費	42,300,000		42,300,000	4,700,000	47,000,000
○ 受取寄附金					
・受取寄附金	6,000,000		6,000,000	0	6,000,000
○ 雑収益					
・受取利息	485		485	0	485
・有価証券運用益	30,000		30,000	0	30,000
経常収益 計	63,562,680		63,562,680	11,228,083	74,790,763
(2) 経常費用					
○ 事業費					
1) 役員報酬	3,000,000		3,000,000		3,000,000
2) 給料手当	8,584,686		8,584,686		8,584,686
3) 役員退職慰労費用	83,200		83,200		83,200
4) 福利厚生費	1,266,387		1,266,387		1,266,387
5) 旅費交通費	4,441,388		4,441,388		4,441,388
6) 通信運搬費	1,640,558		1,640,558		1,640,558
7) 減価償却費	336,117		336,117		336,117
8) 消耗什器備品費	414,896		414,896		414,896
9) 消耗品費	684,939		684,939		684,939
10) 印刷製本費	905,758		905,758		905,758
11) 賃借料	7,964,418		7,964,418		7,964,418
12) 保険料	20,944		20,944		20,944
13) 諸謝金	2,600,032		2,600,032		2,600,032
14) 支払助成金	23,487,315		23,487,315		23,487,315
15) 支払寄附金	30,000		30,000		30,000
16) 委託費	9,021,263		9,021,263		9,021,263
17) 雑費	1,462,205		1,462,205		1,462,205
事業費 計	65,944,106		65,944,106		65,944,106
○ 管理費					
1) 役員報酬				3,000,000	3,000,000
2) 給料手当				1,371,402	1,371,402
3) 役員退職慰労費用				124,800	124,800
4) 福利厚生費				289,371	289,371
5) 旅費交通費				16,000	16,000
6) 通信運搬費				178,274	178,274
7) 減価償却費				76,803	76,803
8) 消耗什器備品費				94,804	94,804
9) 消耗品費				156,510	156,510
10) 賃借料				1,338,815	1,338,815
11) 会議費				1,771,244	1,771,244
12) 印刷製本費				209,880	209,880
13) 諸謝金				579,773	579,773
14) 支払負担金				271,000	271,000
15) 支払寄附金				180,000	180,000
16) 雑費				738,814	738,814
管理費 計				10,397,490	10,397,490
経常費用 計	65,944,106		65,944,106	10,397,490	76,341,596
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,381,426		△ 2,381,426	830,593	△ 1,550,833
評価損益等	0		0	0	0
当期経常増減額	△ 2,381,426		△ 2,381,426	830,593	△ 1,550,833
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0		0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,381,426		△ 2,381,426	830,593	△ 1,550,833
一般正味財産期首残高					991,549,495
一般正味財産期末残高					989,998,662
II. 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0		0	0	0
指定正味財産期首残高					0
指定正味財産期末残高					0
III. 正味財産期末残高					989,998,662

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	0	208,000	0	0	208,000

以上

財 産 目 録

(令和2年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手許保管	運転資金	67,946
普通預金	普通預金 みずほ銀行東京中央支店、他	運転資金	10,831,377
流動資産合計			10,899,323
(固定資産)			
基本財産 投資有価証券	第60回20年国債、他	公益目的保有財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	958,900,000
定期預金	みずほ銀行東京中央支店	公益目的保有財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	2,640,000
普通預金	三井住友銀行本店営業部	事業遂行のために必要な財産であり、運用益の70%を公益目的事業、30%を管理目的の財源として使用している。	1,460,000
特定資産 役員退職慰労引当資産	普通預金 みずほ銀行東京中央支店	役員(常勤理事)の退職慰労金支払いの財源として積み立てている	208,000
その他固定資産 投資有価証券	第98回近鉄グループホールディングス社債	運転資金	10,000,000
什器・造作	事務所内装(パーティション)	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	1
	机・椅子等	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	825,840
電話加入権	電話番号 03-5733-3841、他1回線	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	152,880
敷金	住所 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館 事務所60平方メートル	公益目的保有財産であり、公益目的事業および管理業務で使用している共用資産である。	5,128,815
固定資産合計			979,315,536
資産合計			990,214,859
(流動負債)			
預り金	職員に係るもの	源泉所得税、雇用保険料	8,197
流動負債合計			8,197
(固定負債)			
役員退職慰労引当金	役員(常勤理事)に係るもの	役員(常勤理事)1名に対する退職慰労金支払いに備えたもの	208,000
固定負債合計			208,000
負債合計			216,197
正味財産			989,998,662

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- ・満期保有目的の債券は、取得原価法によっている。
- ・その他保有目的の債券は、決算日の市場価額等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・該当なし。

(3) 固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産については、定額法による。但し、従来減価償却をしていなかった資産については、平成22年度より旧定額法により償却している。

(4) 引当金の計上基準

- ・役員退職慰労引当金

役員(常勤理事)の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末支給額を計上している。

(5) リース取引の処理方法

- ・リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンスリース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(6) 消費税等の会計処理

- ・税込処理をしている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

・基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	958,900,000	0	0	958,900,000
定期預金	2,640,000	0	0	2,640,000
普通預金	1,460,000	0	0	1,460,000
小計	963,000,000	0	0	963,000,000
特定資産				
役員退職慰労引当資産	0	208,000	0	208,000
小計	0	208,000	0	208,000
合計	963,000,000	208,000	0	963,208,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

・基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
投資有価証券	958,900,000	0	958,900,000	0
定期預金	2,640,000	0	2,640,000	0
普通預金	1,460,000	0	1,460,000	0
小計	963,000,000	0	963,000,000	0
特定資産				
役員退職慰労引当資産	208,000	0	0	208,000
小計	208,000	0	0	208,000
合計	963,208,000	0	963,000,000	208,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

・固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器・造作(事務所内装)	1,445,588	1,445,587	1
什器・造作(机・椅子等)	2,477,520	1,651,680	825,840
合計	3,923,108	3,097,267	825,841

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

・満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第60回 20年国債	98,300,000	104,200,000	5,900,000
第119回 20年国債	97,950,000	117,972,500	20,022,500
第120回 20年国債	198,400,000	231,836,000	33,436,000
第121回 20年国債	49,250,000	59,635,400	10,385,400
短期金利連動型仕組預金	100,000,000	100,000,000	0
米ドル連動型仕組預金	100,000,000	100,000,000	0
米ドル連動型仕組預金	150,000,000	150,000,000	0
米ドル連動型仕組預金	150,000,000	150,000,000	0
大和証券G本社社債	15,000,000	15,004,500	4,500
合計	958,900,000	1,028,648,400	69,748,400

(注)時価は、証券会社発行の期末の残高証明書及び取引残高報告書の参考時価を記入した。

なお、短期金利連動型仕組預金と米ドル連動型仕組預金は、個別組成した商品で一般に流通する商品ではないため、時価欄は簿価と同額。

以上

監査報告書

令和2年4月16日

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

理事長 内山田 竹 志 殿

公益財団法人 日本自動車教育振興財団

監 事 矢野義博 

監 事 山崎幸雄 

私たち監事は、令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）における事業報告等、財務諸表等及び理事の職務執行状況の監査を行いましたので、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）について検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 事業報告等（事業報告及びその附属明細書）は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書、これらの附属明細書、財産目録）は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上